

平成
30年度

株式会社大和パッケージ

生産性と印刷品質が向上する本紙校正用印刷機の導入による事業拡大



会社紹介

あらゆる業種の「包み」を通して生活を便利に楽しく
最適な商品の企画・製作をアイデアとワンストップで実現

代表取締役 明楽 吉雄

包装資材の創造をベースにあらゆる業種の「包み」に携わる「株式会社大和パッケージ」。包装資材の専門印刷業として、長年にわたり培った経験とスキルを生かし、商品パッケージや化粧箱、シールやラベル、包装紙、紙袋、OP・CP等のグラビア印刷のほか、カタログやリーフレット、チラシなどを手掛けている。基本理念は「デザインからパッケージまで」。商品企画の段階から製作に加わり、パッケージのデザインに至るまでより良いアイデアを提案しながら、お客様のニーズに応える。さらに、常に更新した自社工場による高品質印刷と加工設備ラインをバックグラウンドに、印刷品質の一貫性とお客様の満足度を追求。商品の差別化や予算、特殊形状や素材など、どんな要望にもパッケージとデザインのプロが相談に応じながら、通常の会社ではできないアイデアやフォローを提供しつつ、ワンストップで最適な商品の企画・製作を実現して形にする。

補助事業

本紙校正用印刷機の導入で
質感や色味の再現率が向上

今まで、新規顧客開拓のための提案用パッケージサンプルや従来のお客様用パッケージデザインの確認に、主として簡易インクジェットプリンターを使用。そもそも本番とは違う出力紙、インク、印刷方法を用いるため仕上がりとは異なり、またサンプル作成も印刷したものを本紙に糊付けして成形していたため時間とコストがかかり、生産面と営業面において問題となっていた。そこで今回、これらの問題を解決する本紙校正用印刷機を導入。実際に印刷するものと同じ紙、同じインクを使用するため、色味や質感を重要視する印刷物の確認には不可欠であり、校正の段階でほぼ確実な色味を再現することが可能になったことから、お客様への説明がスムーズになり、確認が取りやすくなった。



成果

校正の品質精度が格段にアップ
短納期で低コストな色校正が実現

本紙校正用印刷機の導入により、本番のオフセット印刷機と同程度の品質のサンプルが仕上げられるようになったため、簡易校正の品質精度が格段に上がった。優れたカラーマッチングで、風合いや質感も再現。従来行っていたサンプル作成の糊付け作業もなく、さらに本機校正のためのスケジュール調整も必要ないことから、工程が大幅に短縮でき、短納期で低コストな色校正が可能となった。これにより、十分な時間を取って顧客と接触・コミュニケーションを取ることができ、同社の強みである地域密着型の営業スタイルを強化できた。また業界関連の情報を収集し、顧客動向を的確に把握することで、お客様に最適なタイミングでベストな提案を継続していく体制を構築。品質の向上や営業強化だけではなく、材料コストや人件費の削減、生産リードタイムの短縮と得られた成果は、顧客満足度の向上や受注機会の損失防止、残業時間の短縮等にもつながっている。



今後の展開

販売を促進させる企画と包装
次世代の印刷業を目指して

現状、本紙校正用印刷機の導入は和歌山でも初であり、全国的にも少数である。新設備を導入することで同業他社との差別化を図り、同社の強みである顧客対応力・提案力をさらに強化して、優位な状況を継続していく。また商品を企画し、包装を創り、販売を促進させる次代の印刷業を目指して、新たなオリジナル商品の開発にも着手した。培った知識や発想力、人脈、販売ルート等を既存のお客様に還元しつつ、新商品を会社の競争力や総合力を高めていく。

会社概要

会社名	株式会社大和パッケージ
代表者	代表取締役 明楽 吉雄
所在地	和歌山県和歌山市冬野1359-3
資本金	5,000万円
従業員数	30名
業種	箱、シール・ラベル、包装紙・紙袋等の包装資材専門印刷業
設立年月日	昭和39年7月
TEL	073-479-1145
FAX	073-479-2110
E-MAIL	daiwa@ppdaiwa.co.jp
URL	https://www.ppdaiwa.co.jp